

全日本オールドタイマーアイスホッケー大会
(第8回 Over-60、第4回 Over-70)
熊本開催要項

【全部門共通】

- | | | |
|---|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 大会名 | 2019年度全日本オールドタイマーアイスホッケー大会 |
| 2 | 趣 旨 | 生涯スポーツとしてアイスホッケーを楽しみ、勝敗にこだわらず、競技者同士の交流と親睦を深めることを目的とする。 |
| 3 | 主 催 | 公益財団法人日本アイスホッケー連盟 |
| 4 | 主 管 | 熊本県アイスホッケー連盟 |
| 5 | 後 援 | 熊本県、熊本市、熊本日日新聞社
(以上予定) |
| 6 | 支 援 | 熊本国際観光コンベンション協会 |
| 7 | 期 日 | 2020年3月20日(金)～22日(日) |
| 8 | 会 場 | 熊本市総合屋内プール アクアドームくまもと スケートリンク
〒861-4000 熊本市南区荒尾2-1-1
(電話 096-358-2711 FAX096-358-7764) |
| 9 | 入 場 料 | 無料 |

【Over-60 の部】

- | | | |
|----|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 10 | 参加資格 | (1) 公益財団法人日本アイスホッケー連盟にオールドタイマー登録をされ、かつ上記2の趣旨に賛同できる役員・選手とする。
(2) 地区を代表する単独チームでの参加を原則とするが、参加選手数が満たない場合は、ブロック選抜としての参加を認める。この場合、公益財団法人日本アイスホッケー連盟生涯スポーツ化委員会に承認を求めること。
(3) 選手の補充は5名以内とし、参加資格(1)に該当するものであれば、これを認める。(ただし、外国籍及び日本リーグ経験者は認めない)
(4) 選手は、男性の場合は1960年(昭和35年)3月31日以前生まれ、女性の場合は1970年(昭和45年)3月31日以前生まれの者とする。
(5) 特例措置として、男性の場合は1960年(昭和35年)4月1日から1961 |
|----|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

年（昭和 36 年）3 月 31 日までに生まれた者、女性の場合は 1970 年（昭和 45 年）4 月 1 日から 1971 年（昭和 46 年）3 月 31 日までに生まれた者について、1 チームにつき 2 名まで参加を認める。

- (6) 選手のエントリーは Over-60 のみとし、同一選手の Over-70 へのエントリーは認めない。
- (7) スポーツ安全保険等傷害保険に未加入の選手の参加は認めない。
- (8) 外国籍を有する者の登録は、1 チーム 2 名以内とする。
- (9) 日本リーグ経験者及び各国代表経験者等については、登録の人数制限は設けない。

11 参加制限 出場チーム数は、下記のとおり 12 チームとする。過不足が生じた場合は、公益財団法人日本アイスホッケー連盟生涯スポーツ化委員会において調整することができる。

北海道ブロック：3、東北ブロック：1、関東ブロック：2、東京ブロック：3、北信越・東海ブロック：1、近畿ブロック：1、中四国九州ブロック：1

12 競技規則 (1)原則として、国際アイスホッケー連盟の競技規則を適用する。但し、大会の趣旨に則り、次に掲げる事項を生涯スポーツ化委員会の独自規定として追加する。

- (2) ボディチェックは禁止とし、違反した場合はマイナーペナルティーを課す。
- (3) バッティング等でスティックを膝上に上げた場合、上げた時点でマイナーペナルティーを課す。
- (4) 1 ゲームで 3 回のペナルティを受けた選手はゲームアウトとする。
- (5) ハイブリットアイシングは適応しない。
- (6) アイシングの際の交代を認める。
- (7) 薄型軽量の旧式タイプのヘルメットの着用は禁止する。
- (8) 眼鏡使用者は、フルフェイスマスクの着用を義務付ける。
※その他の選手も、フルフェイスマスクの着用を推奨する。
- (9) エルボーの露出、ショルダー及びレガースの未着用など危険な防具着用方法は禁止する。

13 競技方法 (1) リンク戦（隣同士になった 2 チームと対戦する。）を 2 ブロックで行い、勝チームには 2 ポイント、負チームには 0 ポイント、引き分け両チームには 1 ポイントを与える。

- (2) 同ポイントの場合、①総ペナルティ時間の少ない順に順位を決め、それでも決しない場合は、②チームの選手の平均年齢の高い順に順位を決める。
- (3) リンク戦の順位によりブロック 1 位同士で決勝戦、2 位同士で 3 位決定戦を行う。
- (4) 競技時間は各ピリオド ロス込 20 分、練習 5 分、インターバル 3 分とする。
- (5) タイムアウトは設けない。

【Over-70 の部】

- 10 参加資格 (1) 公益財団法人日本アイスホッケー連盟にオールドタイマー登録をされ、かつ上記 2 の趣旨に賛同できる役員・選手とする。
- (2) 地区を代表する単独チームの参加、個人での参加、どちらでも認める。個人参加の選手については、生涯スポーツ化委員会でチーム編成を調整する。
- (3) 選手は、男性の場合は 1950 年（昭和 25 年）3 月 31 日以前生まれ、女性の場合は 1960 年（昭和 35 年）3 月 31 日以前生まれの者とする。
- (4) 特例措置として、男性の場合は 1950 年（昭和 25 年）4 月 1 日から 1953 年（昭和 28 年）3 月 31 日までに生まれた者、女性の場合は 1960 年（昭和 34 年）4 月 1 日から 1963 年（昭和 37 年）3 月 31 日までに生まれた者についても参加を認める。
- (5) 選手のエントリーは Over-70 のみとし、同一選手の Over-60 へのエントリーは認めない。
- (6) スポーツ安全保険等傷害保険に未加入の選手の参加は認めない。
- (8) 外国籍を有する者については、登録の人数制限は設けない。
- (9) 日本リーグ経験者及び各国代表経験者等については、登録の人数制限は設けない。
- 11 参加制限 出場チーム数は、5 チームとする。過不足が生じた場合は、公益財団法人日本アイスホッケー連盟生涯スポーツ化委員会において調整することができる。
- 12 競技規則 (1) 原則として、国際アイスホッケー連盟の競技規則を適用する。但し、大会の趣旨に則り、次に掲げる事項を生涯スポーツ化委員会の独自規定として追加する。
- (2) ボディチェックは禁止とし、違反した場合はマイナーペナルティーを課す。
- (3) バッティング等でスティックを膝上に上げた場合、上げた時点でマイナーペナルティーを課す。
- (4) 1 ゲームで 3 回のペナルティを受けた選手はゲームアウトとする。
- (5) ハイブリットアイシングは適応しない。
- (6) アイシングの際の交代を認める。
- (7) 薄型軽量の旧式タイプのヘルメットの着用は禁止する。
- (8) 眼鏡使用者は、フルフェイスマスクの着用を義務付ける。
※その他の選手も、フルフェイスマスクの着用を推薦する。
- (9) エルボーの露出、ショルダー及びレガースの未着用など危険な防具着用方法は禁止する。
- 13 競技方法 (1) リンク戦（隣同士になった 2 チームと対戦する。）を行い、勝チームには 2 ポイント、負チームには 0 ポイント、引き分け両チームには 1 ポイントを与える。

- (2) 同ポイントの場合、①総ペナルティ時間の少ない順に順位を決め、それでも決しない場合は、②チームの選手の平均年齢の高い順に順位を決める。
- (3) 競技時間は各ピリオド**ロス込20分**、練習5分、インターバル3分とする。
- (4) タイムアウトは設けない。

【以下、全部門共通】

- 14 役員・選手 (1) ベンチ入りの選手は GK2 名を含め 22 名とし、役員のベンチ入りは 5 名以内とする。GK が 1 名の場合は、メンバー表のプレイヤーの 1 名を予めサブキーパーとして明記すること。
- (2) GK 登録が 1 名のチームが、不測の事態でサブキーパーに交代する場合は、10 分間の準備時間を与える。
- 15 申込方法 (1) 選手登録は 22 名以内、ベンチ入り役員は 6 名以内とする。
- (2) 参加申し込み用電子データを公益財団法人日本アイスホッケー連盟ホームページからダウンロードすること。

<http://www.jihf.or.jp/about/format.php>

ダウンロードがうまくいかない場合は公益財団法人日本アイスホッケー連盟 (jihf@jihf.or.jp) へ問い合わせること。

- (3) 参加申し込み用電子データにインプット後、電子メールにて次の 2 箇所へ送信し、なおかつプリントアウトし、所属加盟団体を通じて郵送すること。

【送付先】

(正) 公益財団法人日本アイスホッケー連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号

JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 506

TEL : 03-5843-0375 FAX : 03-5843-0376

e-mail : jihf@jihf.or.jp

(副) 大石 英博 (日本アイスホッケー連盟生涯スポーツ化委員)

〒861-4137 熊本市南区野口 1-6-29

TEL : 090-8356-3861

e-mail : touch-oishi@leo.bbq.jp

締切日：令和2年（2020年）2月11日（火） 期日厳守

- 16 組合抽選 2020年2月15日（土）
公益財団法人日本アイスホッケー連盟生涯スポーツ化委員会の立会いのもとに抽選を行う。また、同じブロックのチーム同士が対戦しないように取り扱うこととする。
- 17 参加料 **1チーム110,000円**を申し込みと同時に主管連盟(下記口座)に納入すること。その際、振込人名義はチーム名で行うこと。

【振込先】 肥後銀行 託麻支店 普通 152945

【名 義】 熊本県アイスホッケー連盟

- 18 棄権の罰則 (1) 申し込み締め切り後に棄権を申し出るチームは、公益財団法人日本アイスホッケー連盟及び熊本県アイスホッケー連盟にその理由を添えて通知すると同時に、不参加料 110,000 円を納入すること。(参加料と相殺する。)
- (2) 未納の場合は、納入のあるまで次回以降の本大会への出場は認めない。
- 19 その他 (1) 本大会における負傷・盗難等については、本連盟は一切責任を負わないので、各チームが責任を持って予め対処すること。
- (2) シャトルバスの運行は行わないので、会場と空港・駅や宿舎等との移動は各チームで対応のこと。
- (3) 防具等の荷物を直接リンクへ配送することはできないので、各宿泊場所等へ配送すること。
- (4) 宿泊先の斡旋はありません。各チームおよび個人で対応ください。
- (5) 3月21日(土)の19時30分からザ・ニューホテル熊本(熊本市西区春日1-13-1 TEL096-326-1111)で、選手、役員、その他関係者による交流レセプションを開催する。開催の詳細については、別途連絡する。
- 20 ご要請 (1) この大会は熊本市国際観光コンベンション協会の助成金支援を申請しています。
- (2) 申請にあたっては宿泊の証明が必要となりますので、参加者の皆様に宿泊施設から証明書を取り付けていただきます。
- (3) 大会初日に証明書の書類を各チームの代表者にお届けいたします。その書類を宿泊施設に記入いただき、2日目の懇親会もしくは最終日までに大会役員に提出をお願いいたします。
- (4) 大会に必要な財源となりますので、参加するすべてのみなさまのご協力をお願いいたします。